



アカペラは、呼吸を合わせて

10 月 9 日の練習から

- 発声：
- ・前の母音に、後の子音を付けること。(曲が遅くならないコツ)
 - ・フレーズを、背中に息を流して一つの山として歌うこと。
 - ・声の行く末を見て、最後まで歌う事。



- おんがく：
- ・ p 14、(みえるのかしらー) は、一つの言葉として歌うように。
 - ・ p 15、(めもつぶってーはなのかおりへのようにー) は、ノンプレスでつなげていくこと。
 - ・ p 15、(くちにふくんでー) の (く) は揃えること。
 - ・ p 16、(そして) は、カウントをとるために首を振らないで (心の中で)
 - ・合唱のアカペラは、一人では歌えないという意識をしっかりとって。
 - ・合唱のアカペラは、呼吸を合わせる事が大切。
 - ・(いー) と伸ばすとき喉声で押さず、背中に息を流して、遠くで合わせる感じ。

- かたつむり：
- ・最初が、かなり乗りにくい。裏拍を感じながら歌うと良い。



ふるさと：下記参照

- 証城寺の狸囃子：
- ・ p 33 の C は、2 小節伴奏の後すぐ出るので、遅れない様に。(まけるな まけるな) は f でもう少し大きく。前に進む感じが欲しい。2 回言葉が繰り返されているときは、2 回目が大切。
 - ・ p 32 の (しょうじょうじー、しょうじょうじー) は、出遅れない事。

T さんとの茶話会の報告 10/9

★ T さんとの茶話会は、楽しく心温まるものでした。5 月から 10 月半ばまで団員として、仲間として活躍。言葉は、思うように通じなくても歌うことで心を通わせることができました。T さんから団員へ、「団員として過ごせたことに深く感謝している。また 4 月に戻ってくる」という内容の謝辞が述べられ、参加者一同感動。一人一人が、T さんへ心を込めて感想をいい、E さんは (草原情歌) をソロで歌って T さんにプレゼント。団から、O さん手作りの写真付き色紙と🍡のおかしをプレゼントしました。

また、最後の練習では、筒井先生が時間を割いてくださり、皆で中国語と日本語で故郷を歌い、T さんがソロで中国語で故郷を歌って下さり、その美しいソプラノの声に魅了されました。しばしのお別れは寂しいけれど、4 月にまたお会いできるので、嬉しいです。T さん、お元気でまたお会いしましょう♡

11/16 の合唱祭の曲決定 1、いま! 2、かたつむり 3、証城寺のためきばやしの 3 曲